

令和4年度  
事業報告書

公益財団法人 小樽商科大学後援会

令和4年度事業報告書  
(自令和4年4月1日 至令和5年3月31日)

## 1. 事業概要

当法人は公益財団法人移行後も引き続き母校の学術振興を目的とした支援を継続している。当年度は母校創立110周年記念募金が終了し、募金趣意書の記載の3支援事業への活用がスタートしている。また一般募金も継続しており、同窓生の個人及び法人含め782万円集まっている。一方、収益事業である緑丘会館の運営は、コロナ禍に伴う影響が継続し、会合等の減少により、事業収益は当年度も大幅に減少となった。事業の運営にあたっては、公益認定基準の適合性を維持するために従来通り監事監査の充実を図っている。

110周年記念募金の寄附金は今年度に大学に募金の経費を除いて全額助成しており、今年度も過去の募金による資産を取崩して事業資金に充当している。

## 2. 事業別概要

各事業の主な内容は次のとおりである。

### (1) 公益目的事業

#### ①寄附金募集

##### 一般募金

期中133件、金額7,822千円の募金があり、一般募金としては110周年以降の最大金額となった。一方、募金実績を世代別に見ると60歳以上の世代からの寄附が大半を占めている。今後の募金活動を考えるうえで、平成卒業世代を含めた募金意識の醸成に取り組んでいくことがますます必要である。

#### ②助成事業

小樽商科大学へ以下の通り助成を行った。

##### ア. 学生支援のための資金助成

「緑丘奨励金」として成績優秀な学部生10名に対し各人100千円、奨学金給付のための助成を行った。

令和4年度助成額： 1,000,000円

イ. 国際交流事業支援のための資金助成

小樽商科大学が学生交流協定を締結している海外の諸大学（現在18ヶ国23大学）における派遣留学生に対する奨学金の給付、留学費用の一部負担及び国際交流関連経費に対する資金助成として、16名に実施した。

令和4年度助成額： 2,340,000円

ウ. 札幌サテライト運営支援のための資金助成

ビジネススクール（MBA）の安定的運営を実現し、多くの企業人に専門性の高い生涯学習の機会を与えるため設置された札幌サテライトの運営費用の一部に対する助成を計画通り行なった。

令和4年度助成額： 1,000,000円

エ. 学長リーダーシップ事業支援のための資金助成

学長のリーダーシップにより企画実施される事業に係る経費に対しての助成を行った。

内、学生自身による学修成果の把握や環境整備確認に421千円、教員海外派遣に1,000千円、その他464千円を助成した。

令和4年度助成額： 1,884,621円

オ. 110周年記念募金及び一般募金の通算金額の紺綬褒章対象に伴う資金助成

一般募金に同窓生個人での100万円の寄附があり、紺綬褒章対象となることから、その手続きを進めるため先行して助成した。

令和4年度助成額： 1,000,000円

カ. 110周年記念寄附金の資金助成 70,000,000円

令和4年度助成総額

(ア～カ 合計) 77,224,621円

## (2) 収益事業

公益目的事業を支える「緑丘会館」の運営事業である。

公益社団法人緑丘会の会員及びその関係者の親睦・交流及び産業教育・研究を目的とする拠点として会館の運営を行い、事業を通じて法人の運営資金調達の一助としている。

今年度も昨年度同様コロナ禍による感染防止の影響により、会合が中止となり利用者が減少した。

当期は2, 395千円の事業収益となった。

## 3. 会議の開催

令和4年5月21日	定時理事会、
令和4年6月11日	定時評議員会
令和5年3月6日	大学助成審査委員会
令和5年3月18日	定時理事会

## 4. 公益目的取得財産残額

481, 584, 793円(令和4年度末)